

野球普及振興活動状況調査2018 【報告書】

＝調査対象：2017.1.1～12.31実施事業＝

日本野球協議会普及・振興委員会

2019.3.4作成

調査概要

□調査目的

各団体が行う野球普及振興活動の実態を統計的に把握することで、より多くの人々に野球に親しむ機会を効果的に提供する施策を検討し、野球界協働での普及振興活動の増進を図り、もって競技人口の維持・拡大に資することを目的とする

□対象期間 2017年1月1日～12月31日に行われた各団体における普及振興活動

□対象団体 日本野球協議会に参加するプロ・アマ中央団体、加盟団体、支部団体、チーム

□対象事業 普及振興活動分類（次頁参照）に記載する事業

□調査票 【調査票Ⅰ】＝イベントごとに参加者が異なる事業（参加者の継続性なし）
【調査票Ⅱ】＝特定人物に対して一定期間繰り返し行われる事業（参加者の継続性あり）
※詳細次頁参照

□調査期間 プロ関係団体、各球団：2018年5月1日～5月31日
※独立リーグ、女子プロ野球、OBクラブ、選手会、名球会、世界少年野球機構を含む
アマチュア団体：2018年5月1日～9月30日
※支部団体（ブロック、都道府県、地区連盟等）、チームを含む

□調査方法 調査票配布による定量調査

□調査主管 日本野球協議会 普及・振興委員会

【普及振興活動分類】

分類定義

対象事業例

【調査票Ⅰ】 = イベントごとに参加者が異なる事業（参加者の継続性なし）

①野球教室	主に野球経験者を対象とした技術指導等を行う活動	〇〇野球教室、キッズベースボールフェスティバル、大人のための野球教室、サマーキャンプ等
②体験活動	主に野球未経験者に対して野球に親しむ機会を提供することを目的とした体験活動（提供した場で参加者を広く募る活動） ※③を除く	こどもフェスティバル、ティーボール教室、ストラックアウト、親子ふれあいイベント、キャッチボール体験、アナウンス体験、ボールボーイ体験等
③訪問活動	幼稚園、保育園、学校、福祉施設を訪問し、保育時間内、授業時間内、通所時間内でその施設に通園、通学、通所する人に対して行われる訪問活動	③-1訪問活動（野球体験） 小学校体育授業訪問、幼稚園・保育園野球ふれあい体験等 ③-2訪問活動（その他交流活動） 給食交流会、夢先生（職業講話）、チアダンス体験等
④教員向け 体育授業研修会	学校体育におけるベースボール型授業普及のために教員や教員を志す者に対して行う模擬授業	ベースボール型授業研究会、教員向け研修会への講師派遣協力等
⑤大会開催	自団体の加盟チームや登録選手以外を参加対象とした大会の開催（他のカテゴリーを対象にした大会） ※大会冠名義貸与の大会含む ※野球以外の大会を含む	〇〇大学カップ（学童向け）、ジャイアンツカップ（少年向け）、NPBガールズトーナメント（学童向け）、プロ野球選手会キャッチボールクラシック、車椅子ソフトボール大会（障がい者向け）等
⑥観戦招待	自団体やチームが主催する試合への観戦招待	こどもデー、少年野球チーム招待、被災地招待、修学旅行招待等
⑦講習会	指導者、審判、記録員、アナウンス等の資質・技能の向上を目的とした研修・講習会	コーチ養成講座、技術セミナー、トレーニング講習、障害予防講習、甲子園塾、記録講習、審判講習等
⑧地域貢献活動	清掃活動や地域スポーツイベント、お祭り、ボランティア活動など地域における社会貢献活動	マラソン大会、町民運動会、一日警察署長、農業体験、市民まつり、クリーンアップ活動、ファンフェスティバル等
⑨その他(Ⅰ)	野球の普及振興の観点から実施されるもので上記のいずれにも当てはまらない活動。※詳細は調査票備考欄	ジュニアトーナメントセレクション等 ※セレクションの場合は、1次

分類定義

対象事業例

【調査票Ⅱ】 = 特定人物に対して一定期間繰返し行われる事業（参加者の継続性あり）

⑩スクール事業	各団体や球団（チーム）が行う特定の人物に対して一定期間複数回行う技術向上を目的としたアカデミー等スクール事業	〇〇アカデミー、12球団ジュニアチーム、野球塾、チアダンススクール等
⑪その他(Ⅱ)	野球の普及振興の観点から実施されるもので上記に当てはまらない参加継続性のある事業 ※詳細は調査票備考欄に記入のこと	

普及振興活動状況調査2018 集計表 ※対象事業活動期間：2017年1月1日～2017年12月31日

種別	所属分類	略称表記	団体名	調査Ⅰ				調査Ⅱ	
				全体数		地域貢献活動除く(※)		事業数	人数
				事業数	人数	事業数	人数		
プロ野球関係	01.日本野球機構	NPB	日本野球機構	54	11,770	2,459	518,379	1	67
			球団(12)	2,564	1,166,819			136	10,290
	02.日本独立リーグ野球機構	独立リーグ	球団(14)	1,077	871,765	713	112,431	24	764
	03.日本女子プロ野球機構	女子プロ	球団(4)	200	13,814	200	13,814	16	908
	04.日本プロ野球選手会	選手会	日本プロ野球選手会	87	37,634	87	37,634	0	0
	05.日本プロ野球OBクラブ	OBクラブ	全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)	112	21,689	108	18,789	1	25
	06.世界少年野球推進財団	WCBF	世界少年野球推進財団	22	1,850	22	1,850	0	0
07.日本プロ野球名球会	名球会	日本プロ野球名球会	21	4,260	20	4,160	0	0	
BFJ関係団体	08.日本野球連盟	JABA	日本野球連盟	8	2,149	70	10,438	0	0
			地区連盟(9)	15	1,065			0	0
			都道府県連盟(16)	28	4,985			0	0
			チーム(13)	14	1,920			0	0
			少年硬式	5	319			0	0
	09.全日本大学野球連盟	大学野球	全日本大学野球連盟	4	546	144	14,987	0	0
			地区連盟(20)	27	365,558			0	0
			大学(68)	146	21,562			8	219
	10.日本高等学校野球連盟	高野連	日本高等学校野球連盟	7	1,310	395	53,641	0	0
			都道府県連盟(47)	341	80,154			18	785
			高校	51	2,637			0	0
11.全日本軟式野球連盟	全軟連	全日本軟式野球連盟	38	3,053	189	21,424	0	0	
		都道府県連盟(22)	154	18,431			4	303	
				4,975	2,633,290	4,407	807,547	208	13,361

団体名の()内数値は回答団体数

[集計・分析作業における特記事項]

● ※地域貢献活動

不特定多数の人が往来する事業が多数。「〇〇まつり〇万人」「〇〇マラソン大会〇万人」とする数値は、直接リーチした人数値に大きな影響を及ぼすため、全体集計に含めず「地域貢献活動」のみを独立させて集計作業を行った。

● 観戦招待

試合招待日ごとの記載をせず、月間または年間合計人数のみを記入する団体が複数見られたため、実施回数合計値からは本事業を除いている。ただし、招待者人数は全団体の記入があったため、合計値に含めて集計した。

● BFJ関係団体

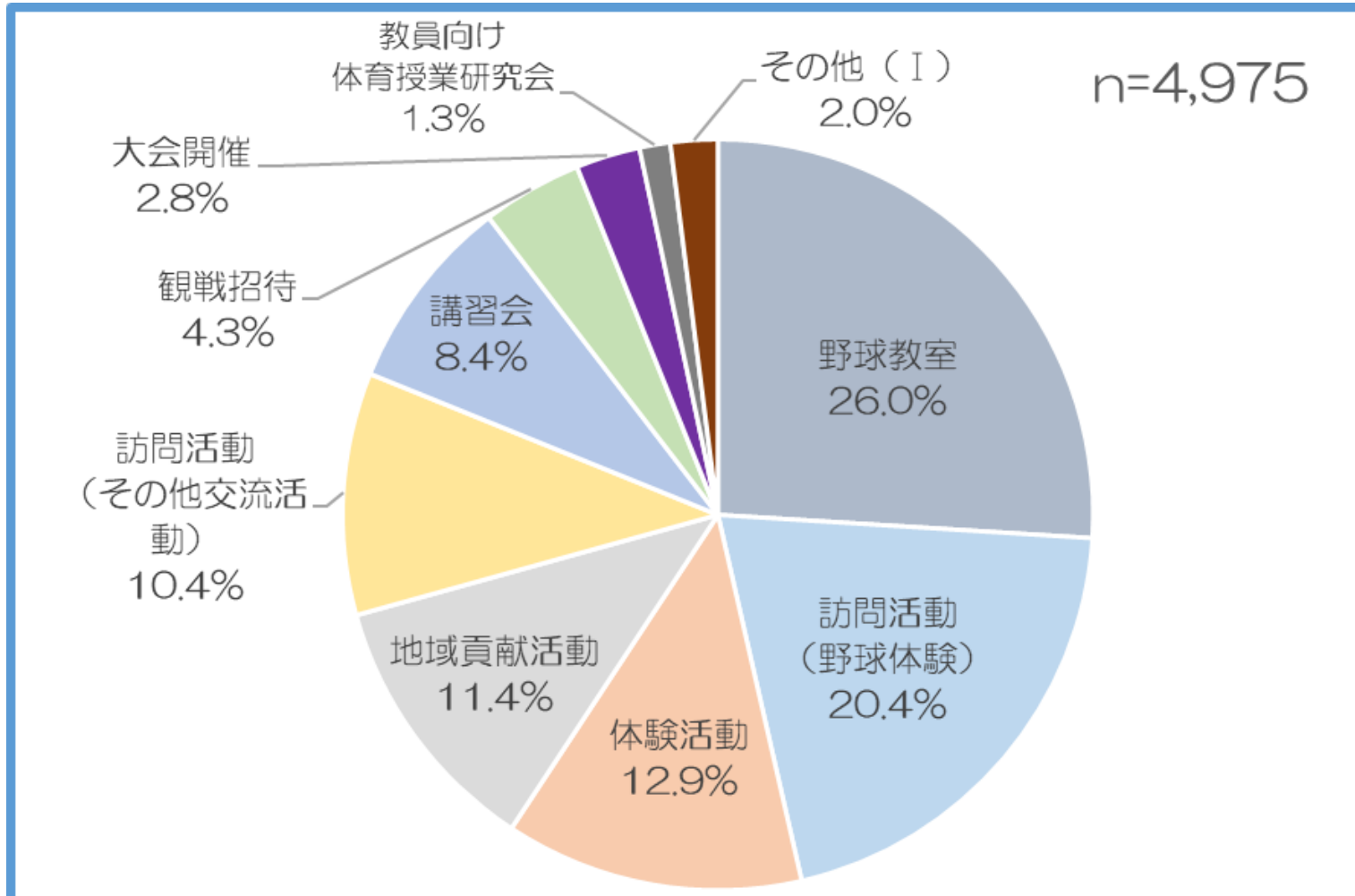
大学野球を除き、各連盟において、市区町村、学校、チームごとの調査票回答数が少なく、個別活動の十分な把握をすることができなかった

調査票 I

＝イベントごとに参加者が異なる事業（参加者の継続性なし）＝

全体（回数）

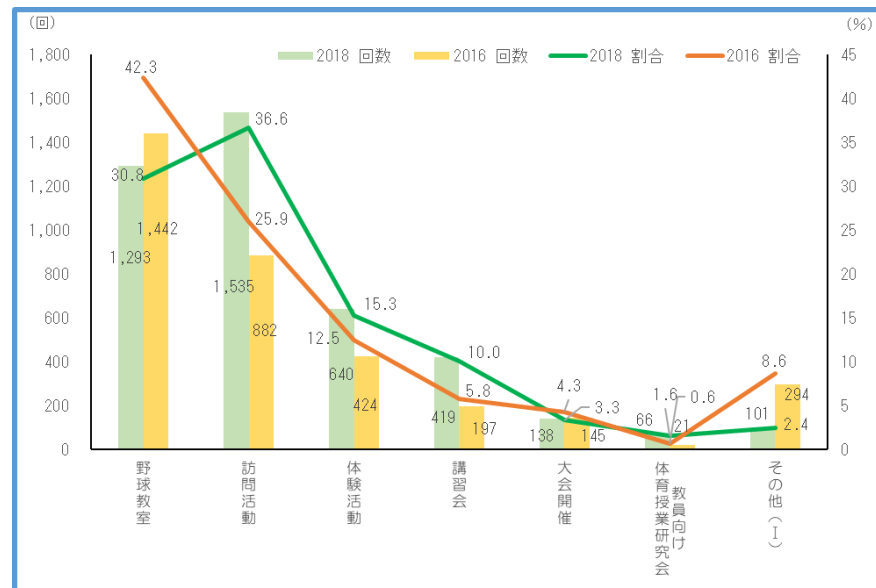
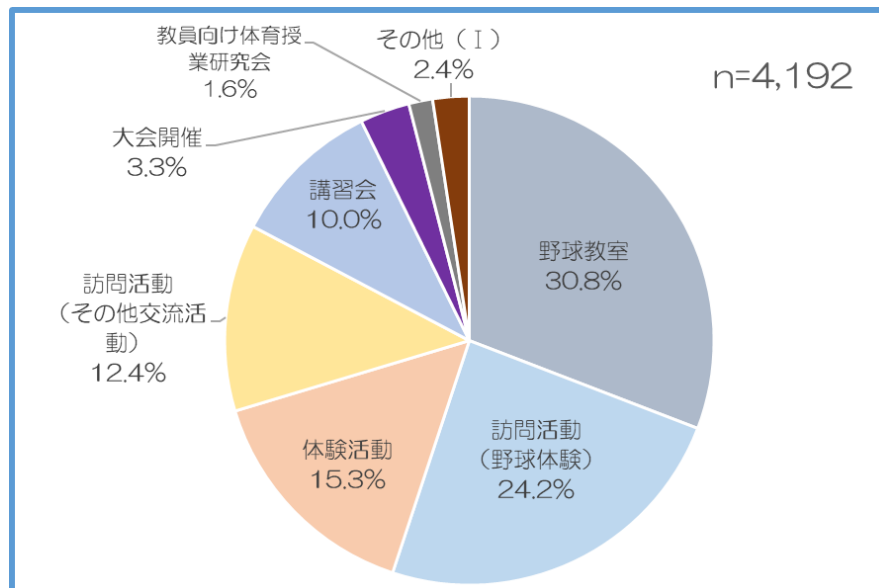
【全活動】



2018年は野球界全体で4,975回の普及振興活動が行われた。なかでも「野球教室」が最も多く、1,293回で全体の26.0%を占める。次いで「訪問活動（野球体験）」20.4%、「体験活動」12.9%、「地域貢献活動」11.4%、「訪問活動（その他交流活動）」10.4%、「講習会」8.4%、「観戦招待」4.3%、「大会開催」2.8%、「教員向け体育授業研究会」1.3%、「その他（I）」2.0%となった。

全体（回数） ※2016年との比較

【地域貢献活動と観戦招待を除外】



調査年		野球教室	訪問活動※	体験活動	講習会	大会開催	教員向け体育授業研究会	その他 (I)	合計
2018	回数	1,293	1,535	640	419	138	66	101	4,192
	%	30.8	36.6	15.3	10.0	3.3	1.6	2.4	100.0
2016	回数	1,442	882	424	197	145	21	294	3,405
	%	42.3	25.9	12.5	5.8	4.3	0.6	8.6	100.0

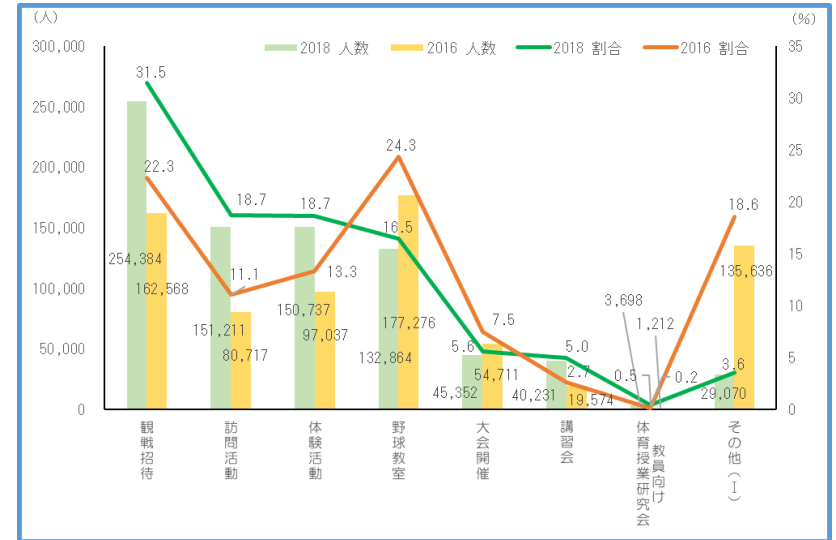
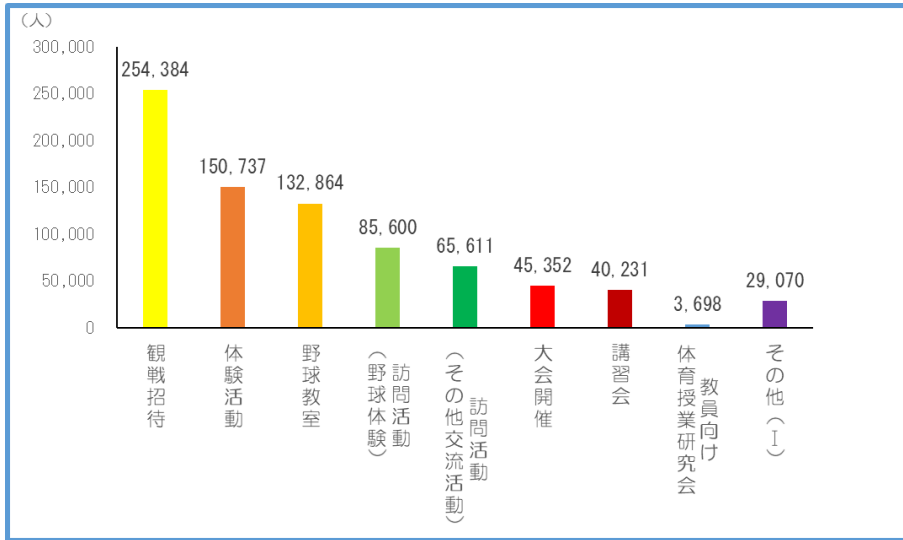
※2018年は訪問活動（野球体験）と訪問活動（その他交流活動）を合計したもの。

注）2016年との比較のため、地域貢献活動と観戦招待を除外している。

活動を2016年と比較すると、「野球教室」が回数・割合ともに減少し、「訪問活動」（野球体験とその他交流活動の合計）が回数・割合ともに増加した。加えて、「講習会」も回数・割合ともに増加している。（経年比較のため、「地域貢献活動」と「観戦招待」は除外している）

全体（人数）

【地域貢献活動を除く】



調査年		観戦招待	訪問活動※	体験活動	野球教室	大会開催	講習会	教員向け 体育授業研究会	その他 (I)	総計
2018	人数	254,384	151,211	150,737	132,864	45,352	40,231	3,698	29,070	807,547
	%	31.5	18.7	18.7	16.5	5.6	5.0	0.5	3.6	100.0
2016	人数	162,568	80,717	97,037	177,276	54,711	19,574	1,212	135,636	728,731
	%	22.3	11.1	13.3	24.3	7.5	2.7	0.2	18.6	100.0

※2018年は訪問活動（野球体験）と訪問活動（その他交流活動）を合計したものの。

注）極端に人数が多い活動があるため、地域貢献活動を除外している。

2018年の活動には80万7,547人の参加があった。最も多くの参加者がいた活動は「観戦招待」で、25万4,384人であった。次いで「訪問活動（野球体験とその他交流活動の合計）」の15万1,211人、「体験活動」15万737人、「野球教室」13万2,864人となる。

2016年と比較すると、「観戦招待」が人数・割合ともに大きく増加している。また、「訪問活動」や「体験活動」も増加した。一方で「野球教室」が人数・割合ともに減少している。

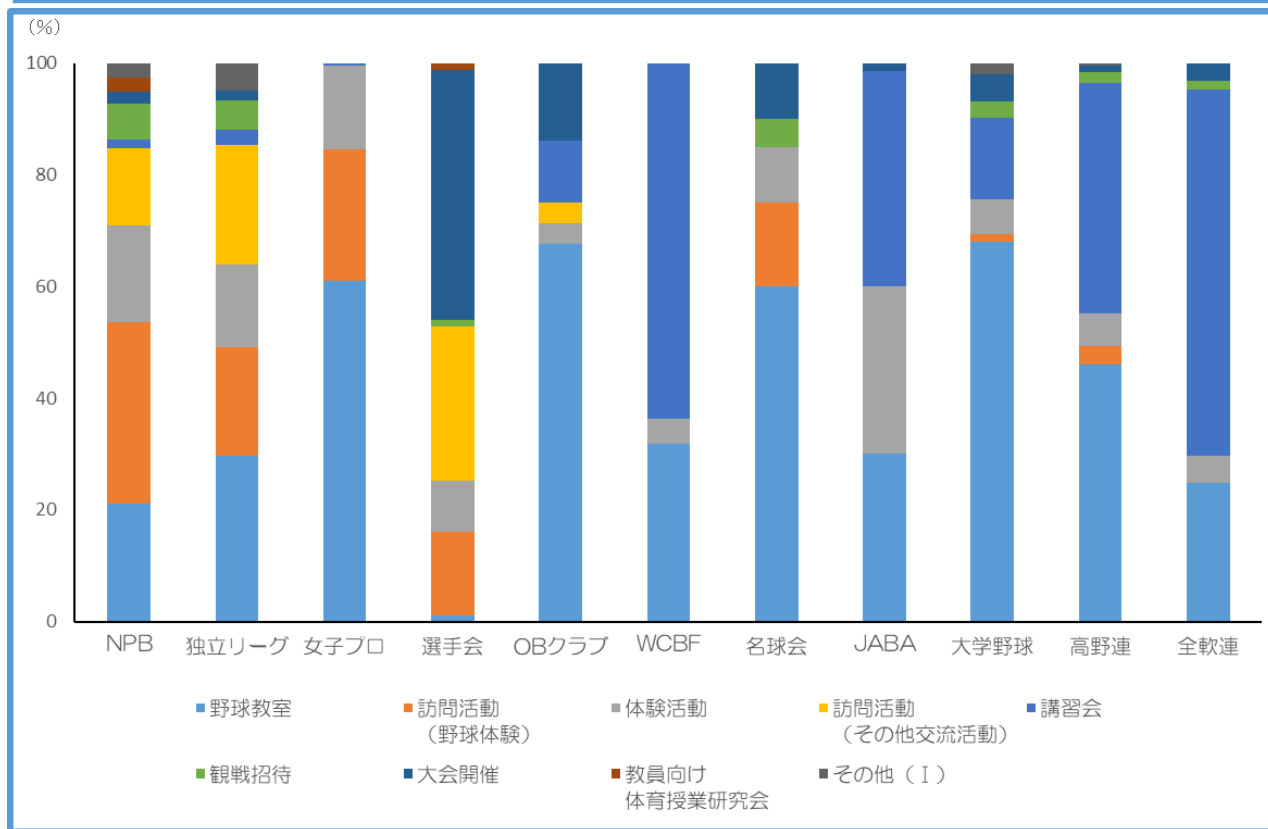
団体別（回数&人数）

団体	野球教室	訪問活動 (野球体験)	体験活動	訪問活動 (その他交流活動)	講習会	観戦招待	大会開催	教員向け 体育授業研究会	その他（I）	合計
NPB	518	800	427	339	37	161	51	65	61	2,459
独立リーグ	212	138	106	152	20	37	13	0	35	713
女子プロ	122	47	30	0	1	0	0	0	0	200
選手会	1	13	8	24	0	1	39	1	0	87
OBクラブ	73	0	4	4	12	0	15	0	0	108
WCBF	7	0	1	0	14	0	0	0	0	22
名球会	12	3	2	0	0	1	2	0	0	20
JABA	21	0	21	0	27	0	1	0	0	70
大学野球	98	2	9	0	21	4	7	0	3	144
高野連	182	13	23	0	163	8	4	0	2	395
全軟連	47	0	9	0	124	3	6	0	0	189
合計	1,293	1,016	640	519	419	215	138	66	101	4,407

団体	野球教室	訪問活動 (野球体験)	体験活動	訪問活動 (その他交流活動)	講習会	観戦招待	大会開催	教員向け 体育授業研究会	その他（I）	合計
NPB	55,627	67,564	102,276	38,561	3,504	208,068	24,845	3,518	14,416	518,379
独立リーグ	10,485	11,217	7,343	25,904	786	41,069	1,697	0	13,930	112,431
女子プロ	7,107	3,871	2,822	0	14	0	0	0	0	13,814
選手会	335	1,650	24,220	744	0	400	10,105	180	0	37,634
OBクラブ	12,792	0	714	402	1,231	0	3,650	0	0	18,789
WCBF	1,117	0	80	0	653	0	0	0	0	1,850
名球会	1,800	510	570	0	0	600	680	0	0	4,160
JABA	2,939	0	5,440	0	1,859	0	200	0	0	10,438
大学野球	8,835	120	505	0	2,110	1,500	1,377	0	540	14,987
高野連	24,628	668	5,107	0	19,989	2,007	1,058	0	184	53,641
全軟連	7,199	0	1,660	0	10,085	740	1,740	0	0	21,424
合計	132,864	85,600	150,737	65,611	40,231	254,384	45,352	3,698	29,070	807,547

団体別に活動の回数と人数をみた。回数では、NPBの「訪問活動（野球体験）」が最も多く、800回を数える。独立リーグや女子プロ、OBクラブ、名球会、大学、高校では「野球教室」が、WCBF、JABA、軟式では「講習会」が最も多い。選手会は「大会開催」が多かった。人数で見ると、NPBと独立リーグでは「観戦招待」が最も多いが、NPBの10万人を超える「体験活動」も数値が高い。それ以外の団体では「野球教室」や「体験活動」が最も多いが、全軟連は「講習会」の活動が最も多い結果となった。

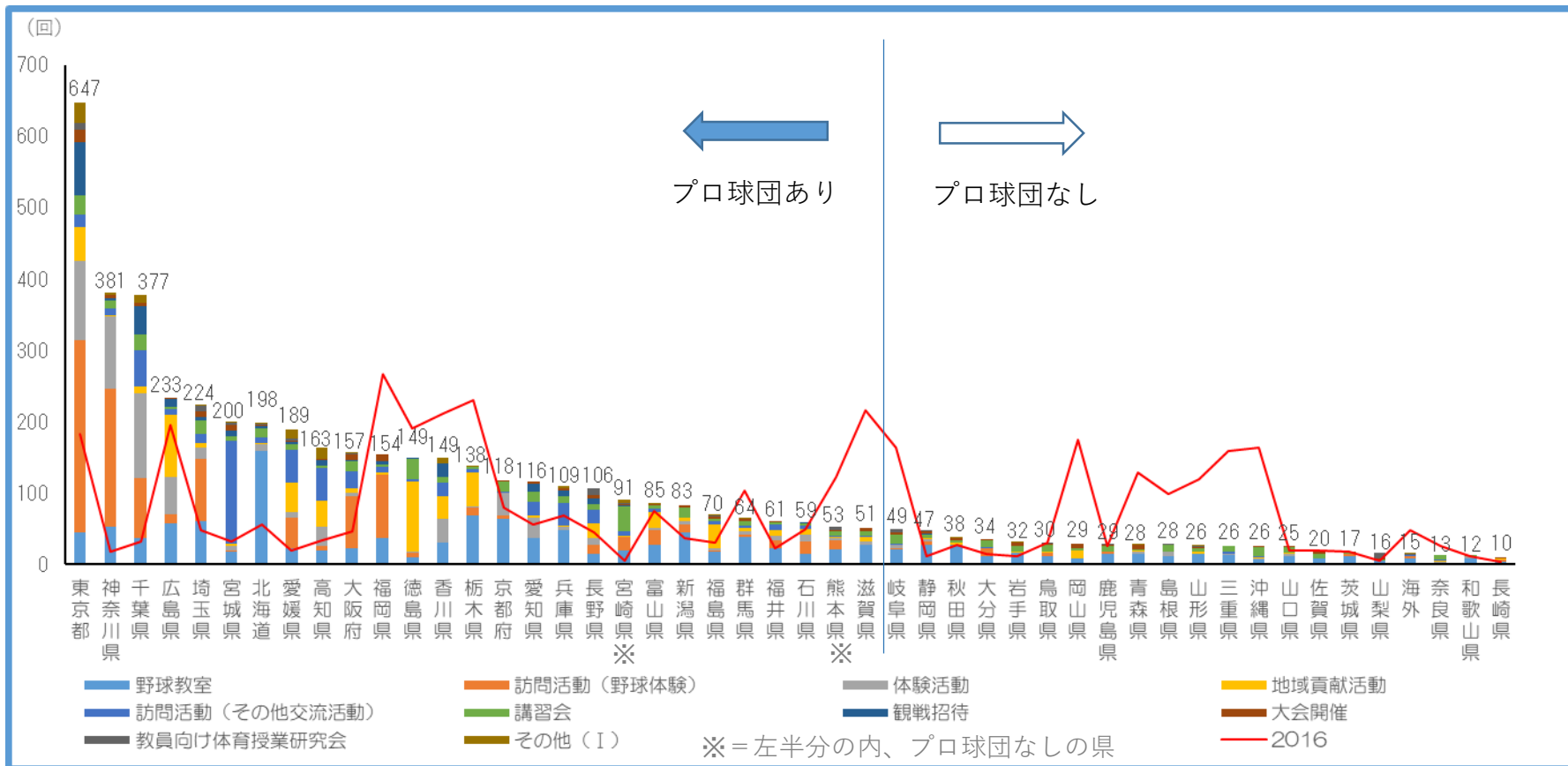
団体別（割合【回数】）



団体別に活動の割合をみると、独立リーグ、女子プロ、OBクラブ、名球会、大学野球、高野連では「野球教室」が最も高い。WCBF、JABA、全軟連では「講習会」が、選手会では「大会開催」が最も高かった。NPBのみ「訪問活動（野球体験）」が最も高い結果となった。

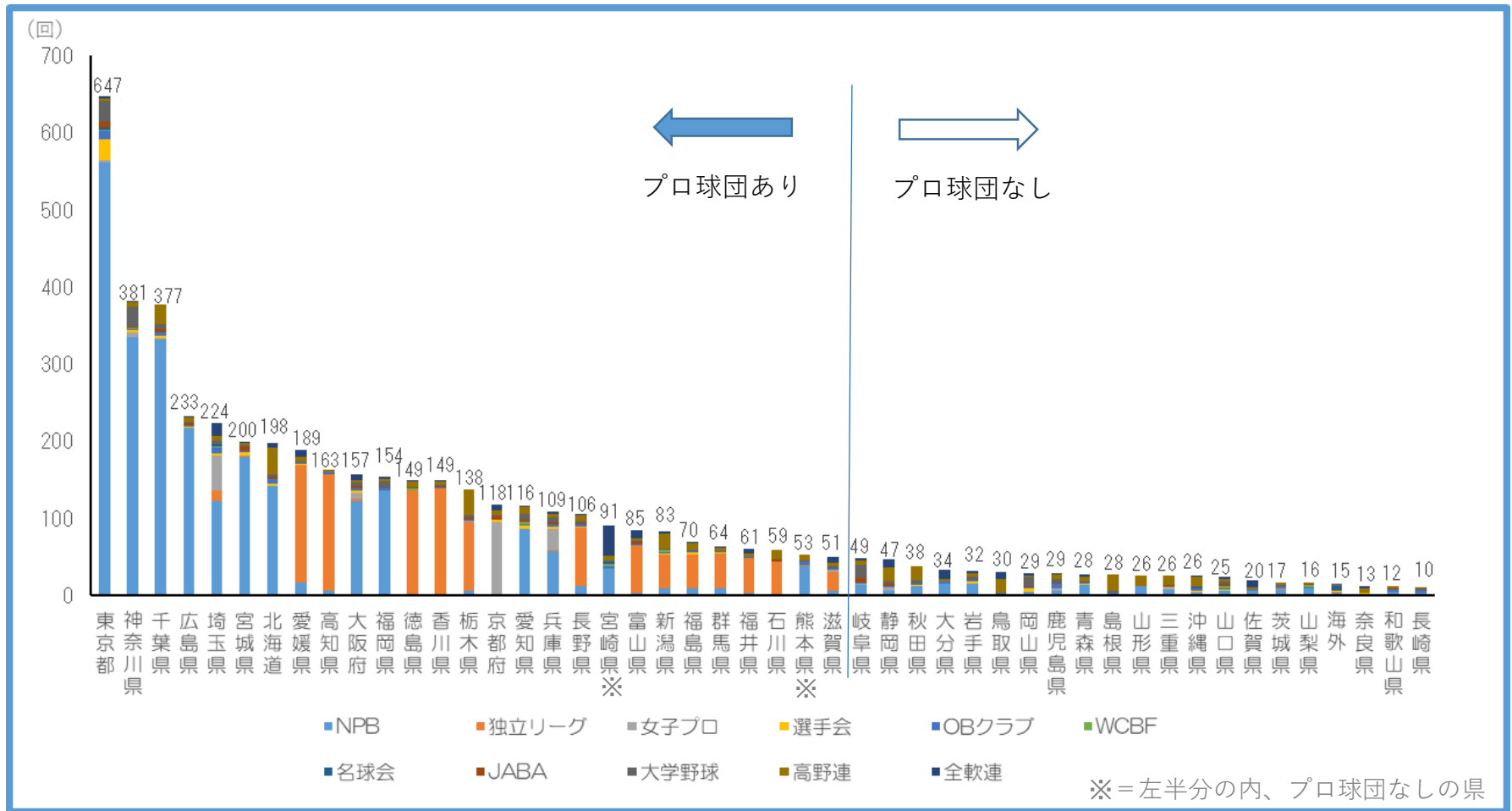
団体	野球教室	訪問活動 (野球体験)	体験活動	訪問活動 (その他交流活動)	講習会	観戦招待	大会開催	教員向け 体育授業研究会	その他 (I)	合計
NPB	21.1	32.5	17.4	13.8	1.5	6.5	2.1	2.6	2.5	100.0
独立リーグ	29.7	19.4	14.9	21.3	2.8	5.2	1.8	0.0	4.9	100.0
女子プロ	61.0	23.5	15.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
選手会	1.1	14.9	9.2	27.6	0.0	1.1	44.8	1.1	0.0	100.0
OBクラブ	67.6	0.0	3.7	3.7	11.1	0.0	13.9	0.0	0.0	100.0
WCBF	31.8	0.0	4.5	0.0	63.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
名球会	60.0	15.0	10.0	0.0	0.0	5.0	10.0	0.0	0.0	100.0
JABA	30.0	0.0	30.0	0.0	38.6	0.0	1.4	0.0	0.0	100.0
大学野球	68.1	1.4	6.3	0.0	14.6	2.8	4.9	0.0	2.1	100.0
高野連	46.1	3.3	5.8	0.0	41.3	2.0	1.0	0.0	0.5	100.0
全軟連	24.9	0.0	4.8	0.0	65.6	1.6	3.2	0.0	0.0	100.0
合計	29.3	23.1	14.5	11.8	9.5	4.9	3.1	1.5	2.3	100.0

都道府県別×活動（回数）：回数順



活動が行われた回数を都道府県別にみると、北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、広島県といったNPBの球団がある地域が概ね200回を超えている。また、栃木県や四国4県といった独立リーグがある地域でも多くの活動が行われている。2016年と比較すると、プロ球団のある地域での回数が多いという特性は変わらないが、千葉県、東京都、神奈川県といった首都地域での回数が大きく増加している。回数が多き地域をみると、活動内容には差があり、北海道では「野球教室」、宮城県では「観戦招待」、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県では「訪問活動（野球体験）」や「体験活動」、栃木県、広島県、四国4県では「地域貢献活動」が比較的多い。

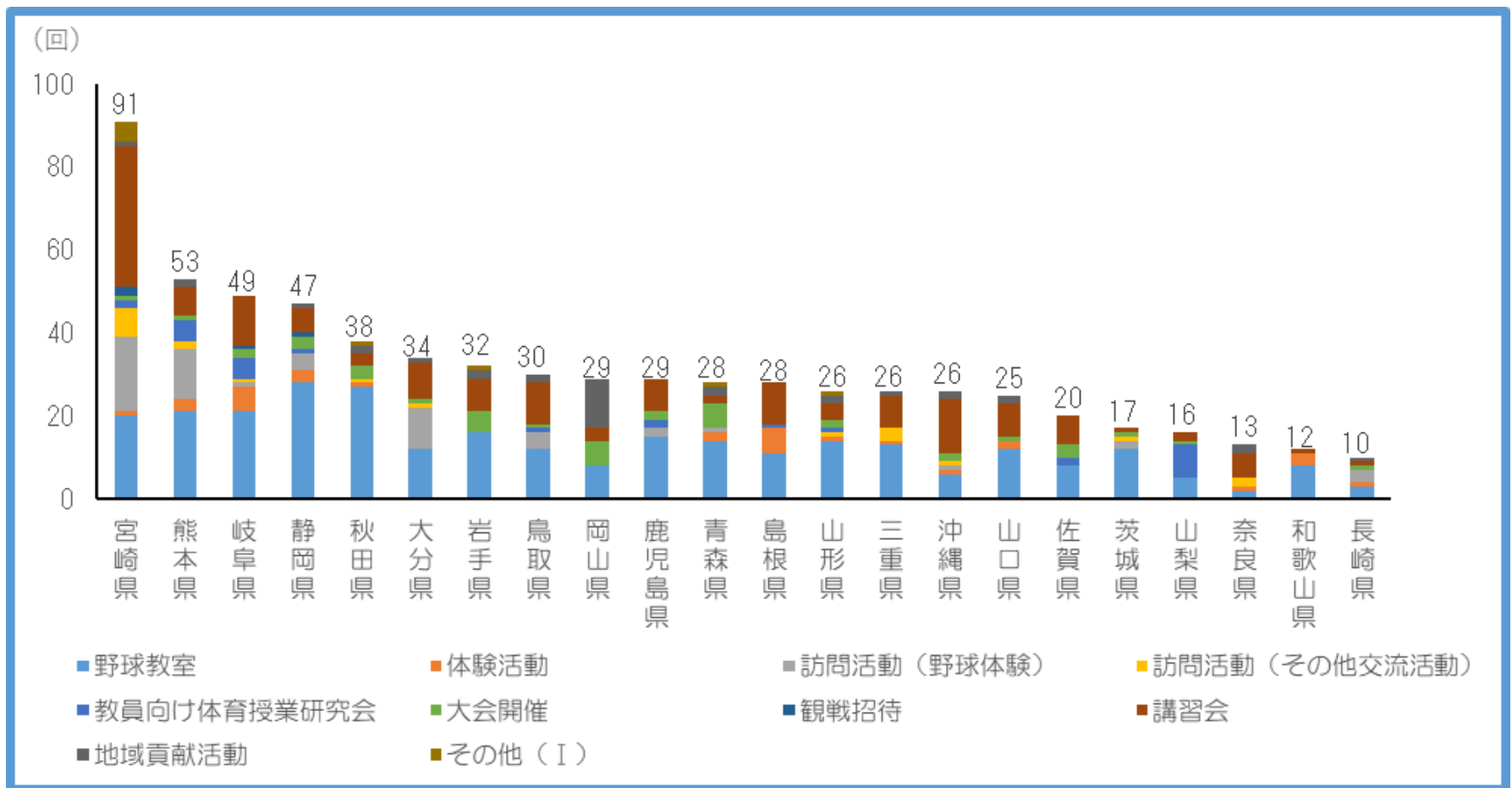
都道府県×団体（回数）：回数順



都道府県ごとに活動を行った団体の分布をみると、北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県といった地域ではNPBの活動が大半を占める。福島県、栃木県、新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、四国4県では、独立リーグの活動が同様の結果となった。

プロ球団がない都道府県×活動（回数）

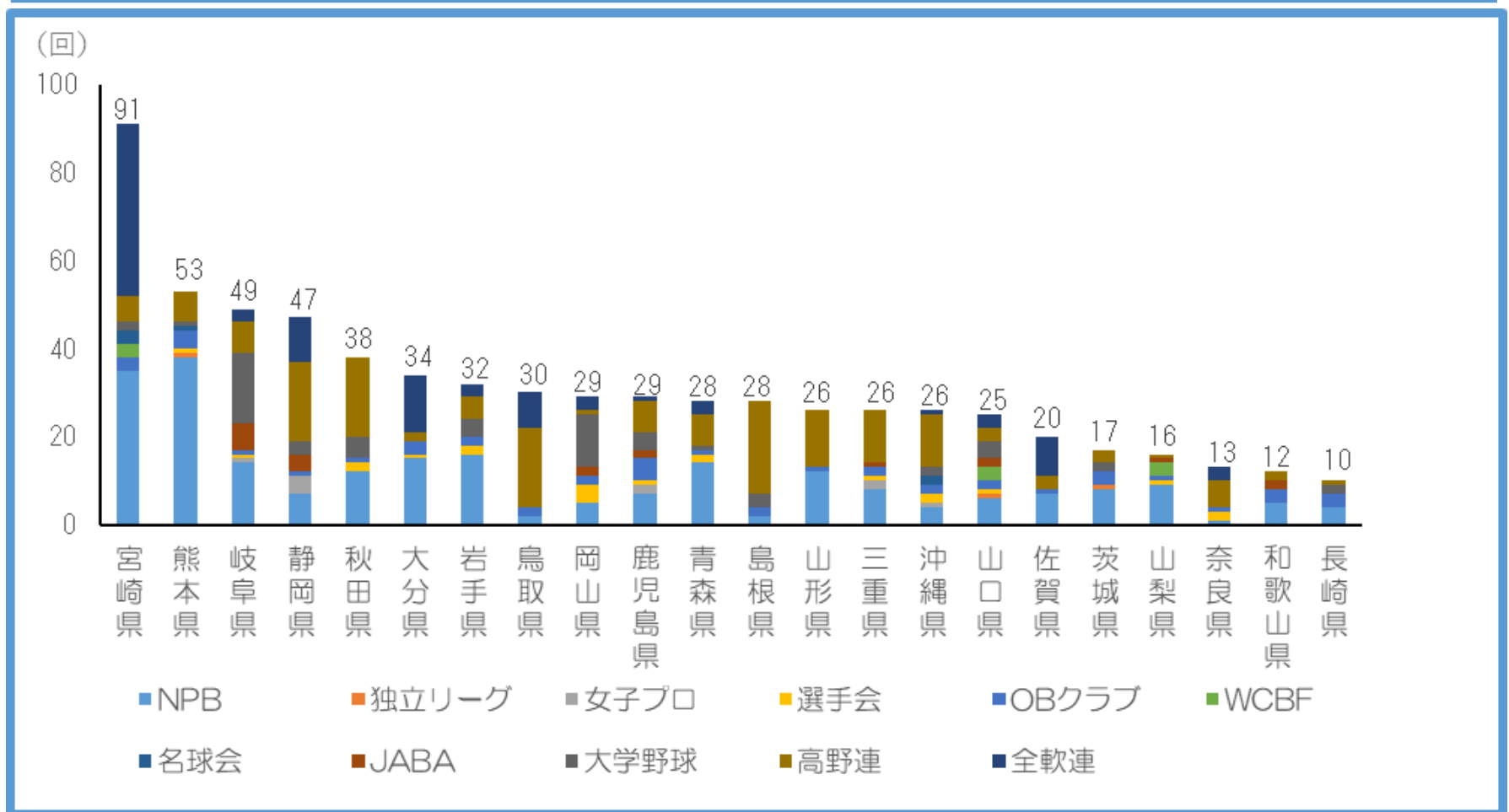
※プロ球団=NPB、独立リーグ、女子プロ



NPB、独立リーグ、女子プロがない地域（22県）を抽出し、活動の内容と回数をみると、宮崎県の回数が最も多く91回であった。次いで熊本県53回、岐阜県49回、静岡県47回となっている。茨城県、山梨県、奈良県、和歌山県、長崎県では年間の活動が20回未満であり、ほとんど行われていない。

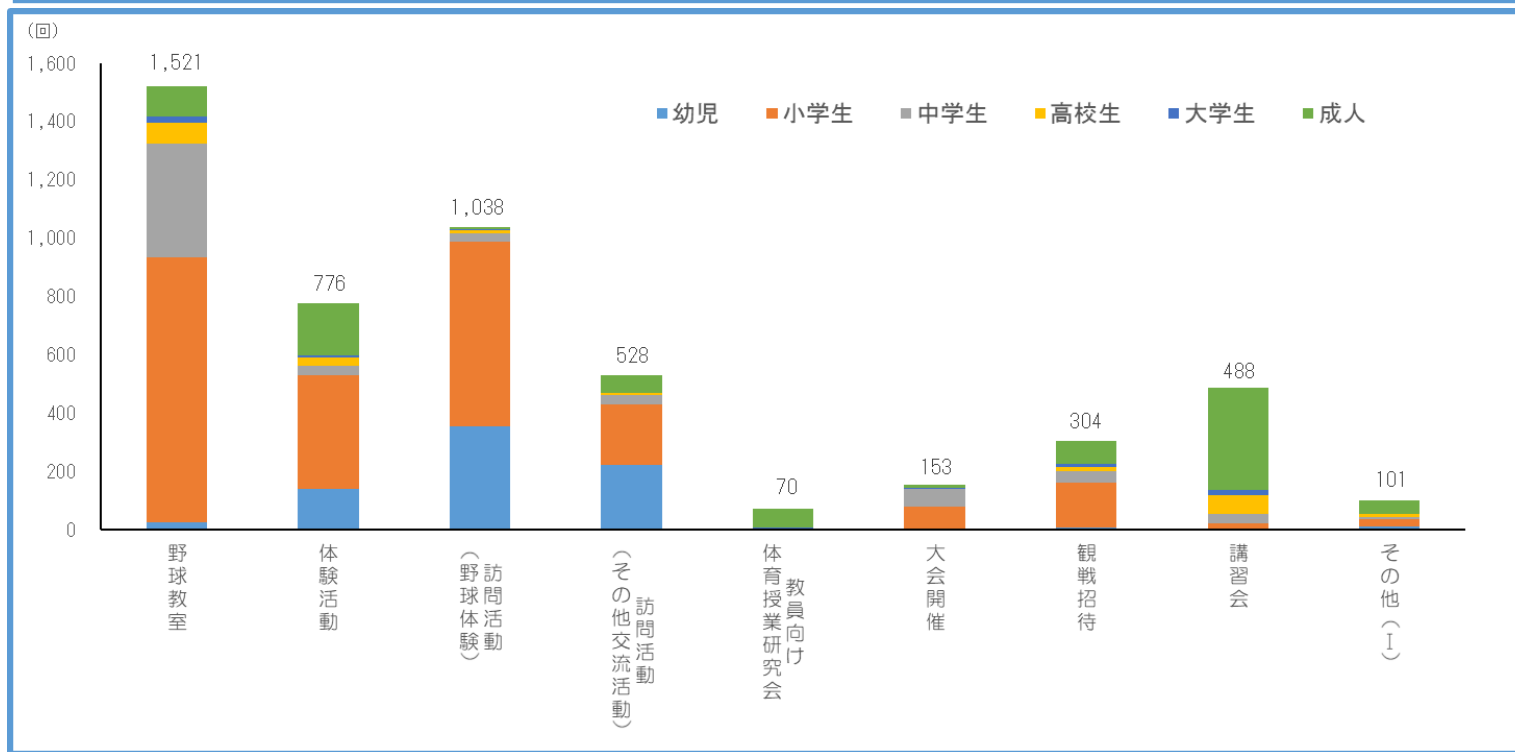
プロ球団がない都道府県×団体（回数）

※プロ球団=NPB、独立リーグ、女子プロ



プロ球団がない地域での活動はどの団体が行っているかみると、91回の宮崎県ではNPBと県軟連の活動（審判講習会、指導者講習会、中高連携事業など）が多い。
 熊本県ではNPBの活動が大半で、岐阜県ではさまざまな団体が活動している。静岡県では逆にNPBの活動が少なく、高野連の活動が多い。
 また、NPBの活動を除けば高野連による活動が多いことがわかる。岐阜県や岡山県では大学野球の活動が最も多い。

活動対象×活動（回数）



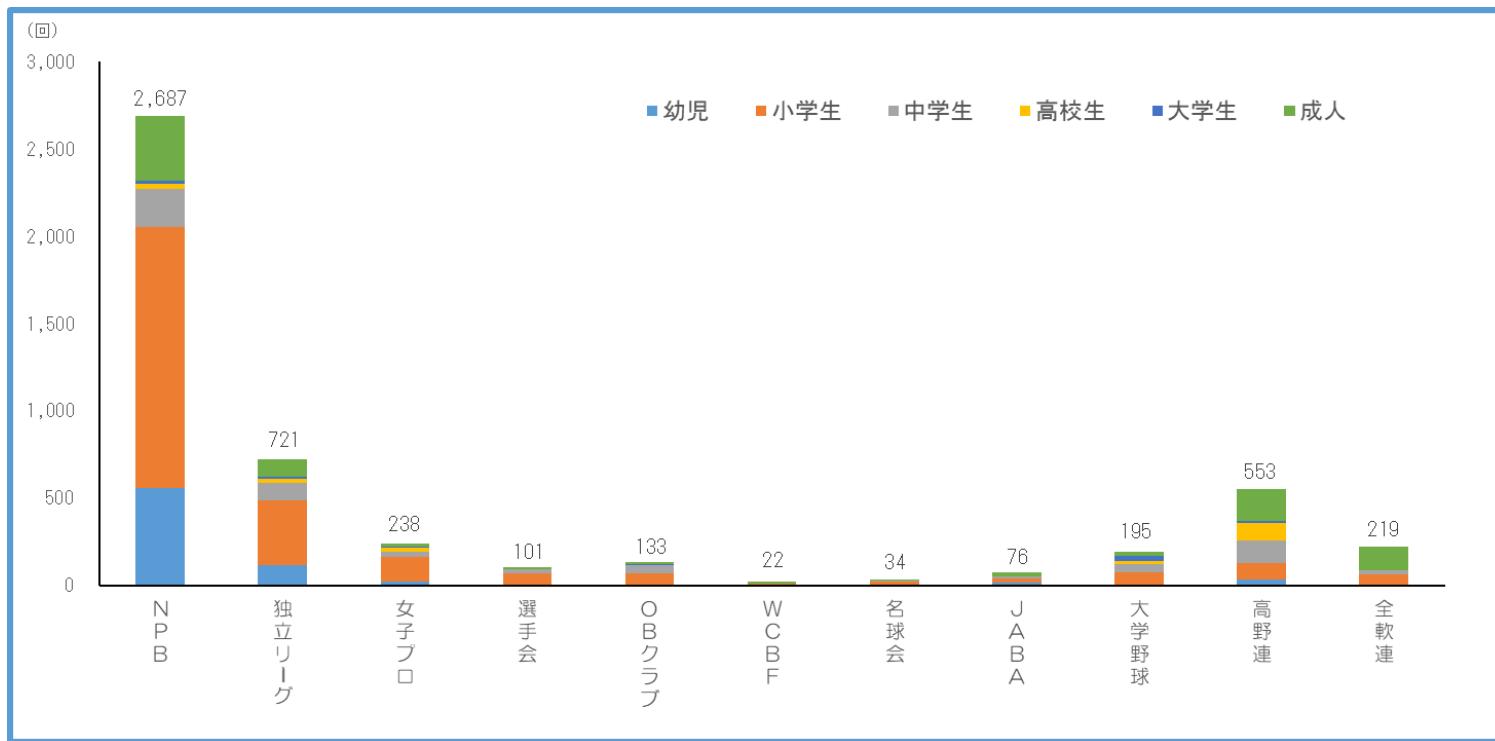
対象	野球教室	体験活動	訪問活動(野球体験)	訪問活動(その他交流活動)	教員向け(体育授業研究会)	大会開催	観戦招待	講習会	その他(I)	合計
幼児	25	138	354	221	0	0	7	2	9	756
小学生	908	392	632	207	2	79	155	19	28	2,422
中学生	392	33	31	32	1	61	39	32	7	628
高校生	69	26	9	8	0	1	15	65	8	201
大学生	23	9	3	2	5	1	8	17	2	70
成人	104	178	9	58	62	11	80	353	47	902
	1,521	776	1,038	528	70	153	304	488	101	4,979

※複数の対象で実施する活動があるため、延べ数となる。

注) 対象者が特定できない活動を含むため、地域貢献活動は除外している。

活動の対象（幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、成人）別に回数をみると、小学生対象が2,422回と全体のおよそ半分を占める。次いで成人であり、幼児と中学生が続く。特に幼児向けの訪問活動が多いことがわかる。大学生を対象とした活動は少ない。

活動対象×団体（回数）



対 象	NPB	独立リーグ	女子プロ	選手会	OBクラブ	WCBF	名球会	JABA	大学野球	高野連	全軟連	合計
幼 児	558	115	23	6	2	0	0	13	4	31	4	756
小 学 生	1,495	374	139	64	68	8	19	24	72	98	61	2,422
中 学 生	218	99	32	22	48	0	8	11	46	125	19	628
高 校 生	28	24	22	1	0	0	1	1	20	102	2	201
大 学 生	19	10	3	0	1	0	0	0	26	10	1	70
成 人	369	99	19	8	14	14	6	27	27	187	132	902
	2,687	721	238	101	133	22	34	76	195	553	219	4,979

※複数の対象で実施する活動があるため、延べ数となる。

注) 対象者が特定できない活動を含むため、地域貢献活動は除外している。

活動の対象別に団体をみると、NPB、独立リーグ、女子プロ、選手会、OBクラブ、名球会、大学野球は小学生対象が最も多い。WCBF、JABA、高野連、全軟連は成人対象が最も多い。高野連は中学生に対して成人に次ぐ活動数を行っている。

活動対象×活動・団体（人数）

対象	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	教員向け 体育授業研究会	大会開催	観戦招待	講習会	その他（I）	合計
幼児	1,085	6,690	33,271	27,248	0	0	7,369	51	1,025	77,164
小学生	92,480	38,178	49,737	27,866	77	26,826	174,023	1,440	7,988	422,338
中学生	27,154	1,073	2,018	1,975	10	16,043	10,482	1,356	650	60,879
高校生	5,282	1,501	222	360	0	80	7,469	7,681	260	23,280
大学生	1,108	430	50	180	262	205	952	751	40	4,901
成人	3,805	15,624	293	5,012	3,349	2,198	39,615	28,129	2,980	109,539
合計	130,914	63,496	85,591	62,641	3,698	45,352	239,910	39,408	12,943	698,101

注) 対象者が特定できない活動を含むため、地域貢献活動は除外している。

対象	NPB	独立リーグ	女子プロ	選手会	OBクラブ	WCBF	名球会	JABA	大学野球	高野連	全軟連	合計
幼児	64,774	8,175	538	195	47	0	0	1,890	107	1,329	109	77,164
小学生	279,935	75,333	10,145	8,492	11,550	1,197	3,393	5,750	6,728	10,435	9,380	422,338
中学生	23,712	4,345	1,648	4,062	5,864	0	222	900	3,828	15,040	1,258	60,879
高校生	7,556	683	609	335	0	0	5	39	755	12,918	380	23,280
大学生	1,421	405	60	0	120	0	0	0	2,466	369	60	4,901
成人	65,620	12,226	814	750	1,128	653	640	1,859	2,202	13,730	9,917	109,539
合計	443,018	101,167	13,814	13,834	18,709	1,850	4,260	10,438	16,086	53,821	21,104	698,101

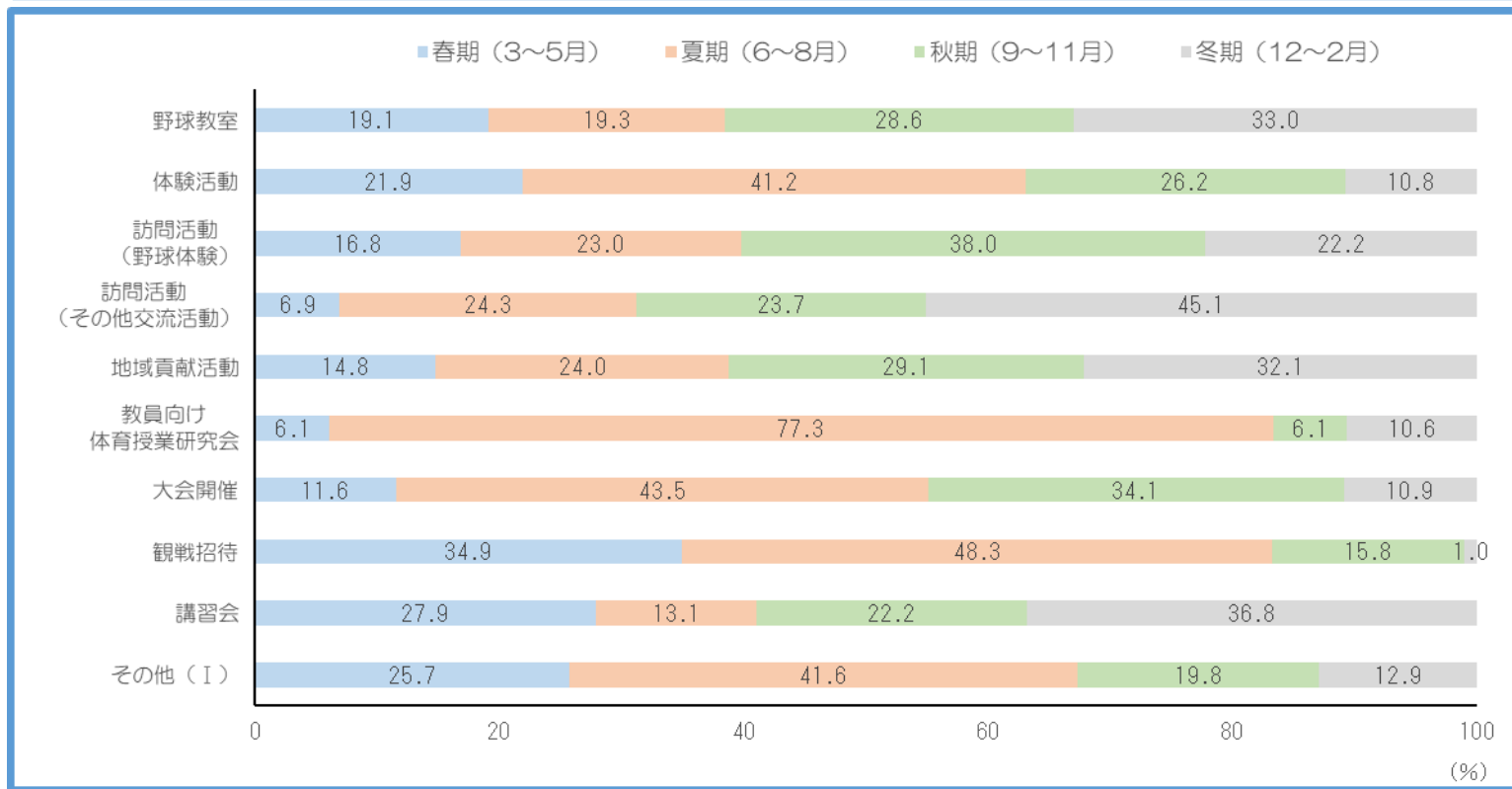
注) 対象者が特定できない活動を含むため、地域貢献活動は除外している。

活動の対象（幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、成人）別に人数をみると、回数と同様に小学生対象が42万2,338人と最も多く、成人10万9,442人、幼児7万7,164人、中学生6万879人と続く。

小学生は「野球教室」の回数が最も多かったが、人数では「観戦招待」が17万4,023人と最も多い。幼児は「訪問活動（野球体験）」、中学生と大学生は「野球教室」、高校生は「講習会」、成人は「観戦招待」が最も多くの参加者を集めている。

団体別にみると、幼児、小学生、中学生、成人はNPBの活動への参加者が最も多い。特に幼児、小学生の人数は圧倒的である。一方、高野連・大学野球といった学生連盟では、自団体向けの活動が多い一方、大学は小中高校生に対する活動、高野連は幼児、小中学生に対する活動が多い。

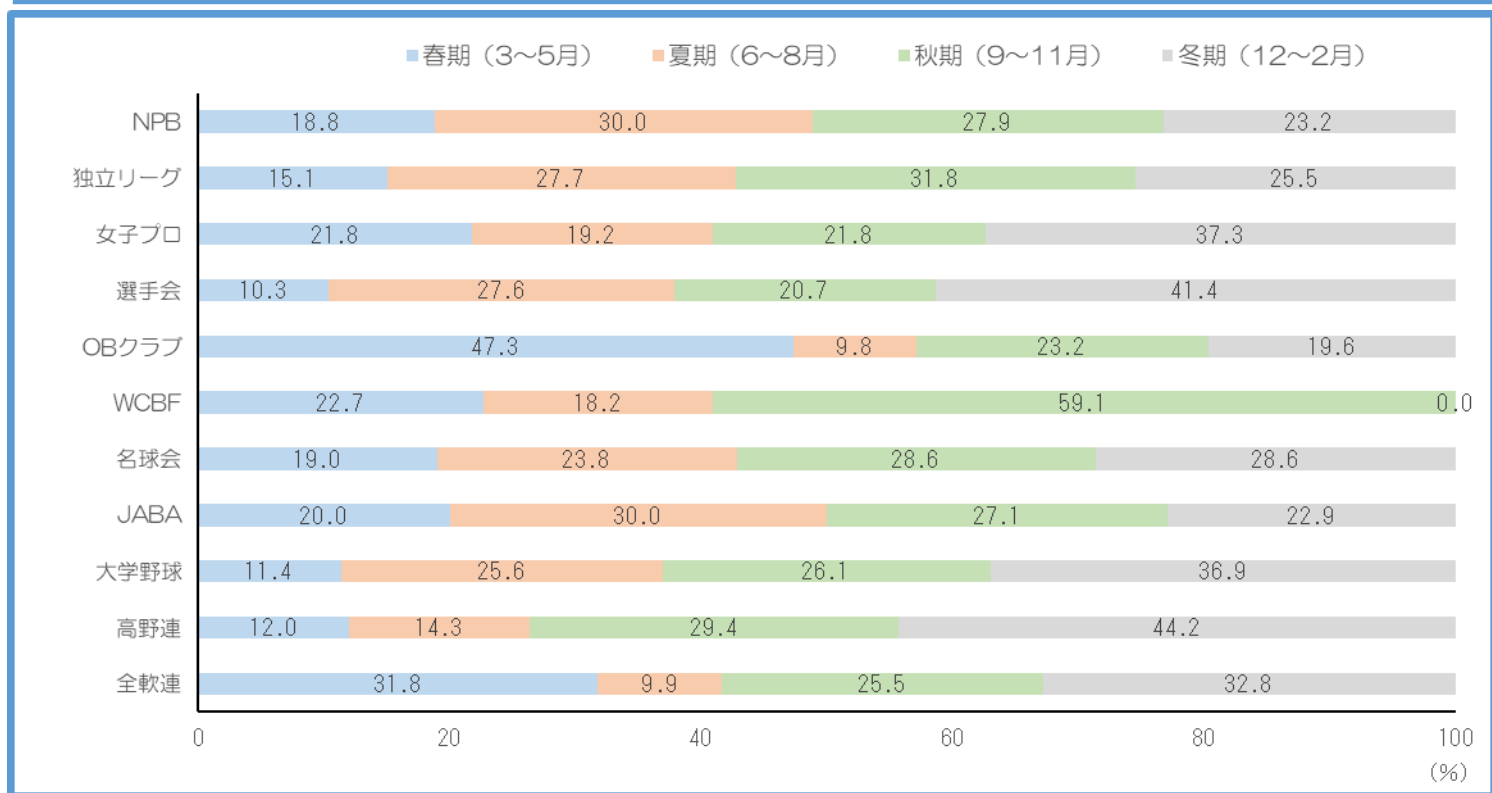
活動時期×活動（回数&割合）



季節	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	地域貢献活動	教員向け 体育授業研究会	大会開催	観戦招待	講習会	その他 (I)	合計
春期 (3~5月)	246	122	171	36	84	4	16	73	117	26	895
夏期 (6~8月)	248	230	233	126	136	51	60	101	55	42	1,282
秋期 (9~11月)	368	146	386	123	165	4	47	33	93	20	1,385
冬期 (12~2月)	424	60	225	234	182	7	15	2	154	13	1,316
合計	1,286	558	1,015	519	567	66	138	209	419	101	4,878

活動の時期を「春期」（3~5月）、「夏期」（6~8月）、「秋期」（9~11月）、「冬期」（12~2月）に分類して活動内容と回数をみた。最も回数の多い「野球教室」は冬期（33.0%）の割合が高い。次に回数の多い「訪問活動（その他交流活動）」は45.1%が冬期に行われている。「教員向け体育授業研究会」はほとんどが夏期に行われ、「大会開催」は夏~秋にかけて行われている。

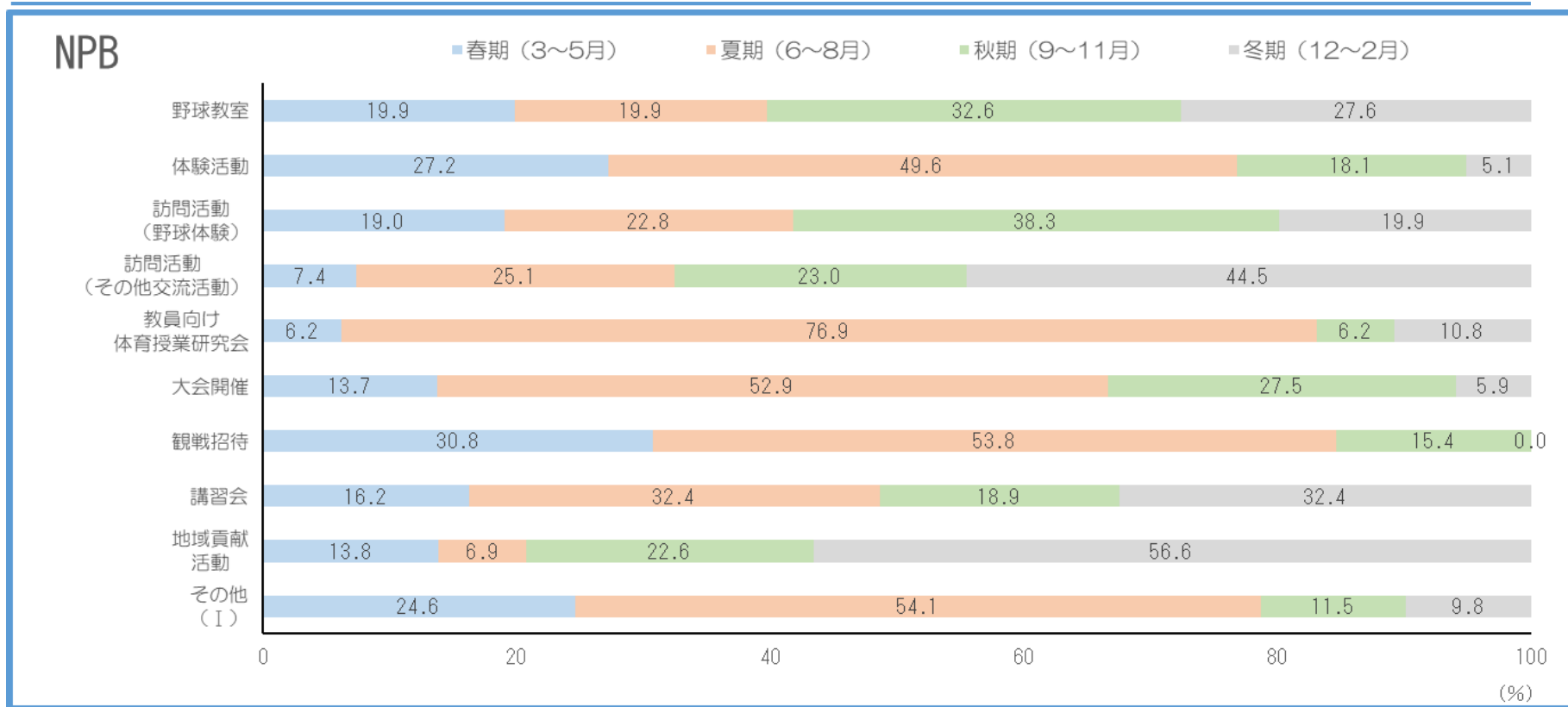
活動時期×団体（回数&割合）



季節	NPB	独立リーグ	女子プロ	選手会	OBクラブ	WCBF	名球会	JABA	大学野球	高野連	全軟連	合計
春期 (3~5月)	478	162	42	9	53	5	4	14	20	47	61	895
夏期 (6~8月)	762	298	37	24	11	4	5	21	45	56	19	1,282
秋期 (9~11月)	709	342	42	18	26	13	6	19	46	115	49	1,385
冬期 (12~2月)	589	274	72	36	22	0	6	16	65	173	63	1,316
合計	2,538	1,076	193	87	112	22	21	70	176	391	192	4,878

活動の時期ごとに団体の状況をみた。最も回数の多いNPBは1年を通じてほとんど偏りなく活動しているが、わずかに春期（3～5月）の活動が少ない。独立リーグや女子プロも同様の傾向である。選手会は冬期の活動が多く、OBクラブは春期の活動が多い。大学野球や高野連は冬期の活動が多く、春期の活動が少ない。全軟連は春期・冬期の活動が多く、夏期の活動が少ない。

活動時期×活動×団体（回数&割合）



	季節	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	教員向け 体育授業研究会	大会開催	観戦招待	講習会	地域貢献活動	その他 (I)	合計
NPB	春期 (3~5月)	103	96	152	25	4	7	48	6	22	15	478
	夏期 (6~8月)	103	175	182	85	50	27	84	12	11	33	762
	秋期 (9~11月)	169	64	306	78	4	14	24	7	36	7	709
	冬期 (12~2月)	143	18	159	151	7	3	0	12	90	6	589
	合計	518	353	799	339	65	51	156	37	159	61	2,538

団体ごとに活動時期と活動内容をみた。NPBでは、最も多い活動は「訪問活動（野球体験）」の799回であるが、秋期（9～11月）が38.3%と最も多い。次に多い「野球教室」は、秋期が最も多い結果は野球体験と同様であるが、冬期（12～2月）の活動も多い。「体験活動」はおよそ半分が夏期（6～8月）に行われており、「訪問活動（その他交流活動）」はおよそ半分が冬期に行われている。

活動時期×活動×団体（回数）

	季節	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	教員向け 体育授業研究会	大会開催	観戦招待	講習会	地域貢献 活動	その他 (I)	合計
NPB	春期（3～5月）	103	96	152	25	4	7	48	6	22	15	478
	夏期（6～8月）	103	175	182	85	50	27	84	12	11	33	762
	秋期（9～11月）	169	64	306	78	4	14	24	7	36	7	709
	冬期（12～2月）	143	18	159	151	7	3	0	12	90	6	589
	合計	518	353	799	339	65	51	156	37	159	61	2,538
独立 リーグ	春期（3～5月）	36	14	8	11	0	0	19	7	56	11	162
	夏期（6～8月）	54	33	40	40	0	5	10	1	108	7	298
	秋期（9～11月）	54	41	55	42	0	6	7	7	118	12	342
	冬期（12～2月）	68	18	35	59	0	2	0	5	82	5	274
	合計	212	106	138	152	0	13	36	20	364	35	1,076
女子プロ	春期（3～5月）	32	6	4	0	0	0	0	0	0	0	42
	夏期（6～8月）	23	5	9	0	0	0	0	0	0	0	37
	秋期（9～11月）	18	10	14	0	0	0	0	0	0	0	42
	冬期（12～2月）	42	9	20	0	0	0	0	1	0	0	72
	合計	115	30	47	0	0	0	0	1	0	0	193
選手会	春期（3～5月）	0	0	5	0	0	4	0	0	0	0	9
	夏期（6～8月）	0	1	2	0	1	20	0	0	0	0	24
	秋期（9～11月）	0	2	4	0	0	12	0	0	0	0	18
	冬期（12～2月）	1	5	2	24	0	3	1	0	0	0	36
	合計	1	8	13	24	1	39	1	0	0	0	87
OB クラブ	春期（3～5月）	48	0	0	0	0	4	0	1	0	0	53
	夏期（6～8月）	7	1	0	1	0	0	0	0	2	0	11
	秋期（9～11月）	12	2	0	3	0	6	0	2	1	0	26
	冬期（12～2月）	6	1	0	0	0	5	0	9	1	0	22
	合計	73	4	0	4	0	15	0	12	4	0	112
WCBF	春期（3～5月）	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	5
	夏期（6～8月）	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	4
	秋期（9～11月）	4	0	0	0	0	0	0	9	0	0	13
	冬期（12～2月）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	7	1	0	0	0	0	0	14	0	0	22

活動時期×活動×団体（回数）

	季節	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	教員向け 体育授業研究会	大会開催	観戦招待	講習会	地域貢献 活動	その他 (I)	合計
名球会	春期（3～5月）	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	夏期（6～8月）	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
	秋期（9～11月）	3	1	0	0	0	1	0	0	1	0	6
	冬期（12～2月）	3	0	2	0	0	0	1	0	0	0	6
	合計	12	2	3	0	0	2	1	0	1	0	21
JABA	春期（3～5月）	0	1	0	0	0	0	0	13	0	0	14
	夏期（6～8月）	11	9	0	0	0	0	0	1	0	0	21
	秋期（9～11月）	7	11	0	0	0	0	0	1	0	0	19
	冬期（12～2月）	3	0	0	0	0	1	0	12	0	0	16
	合計	21	21	0	0	0	1	0	27	0	0	70
大学野球	春期（3～5月）	7	1	0	0	0	0	2	6	4	0	20
	夏期（6～8月）	21	1	0	0	0	3	1	5	13	1	45
	秋期（9～11月）	25	3	0	0	0	3	1	5	8	1	46
	冬期（12～2月）	45	4	2	0	0	1	0	5	7	1	65
	合計	98	9	2	0	0	7	4	20	32	3	175
高野連	春期（3～5月）	5	2	1	0	0	0	3	36	0	0	47
	夏期（6～8月）	22	2	0	0	0	0	4	26	1	1	56
	秋期（9～11月）	68	7	7	0	0	4	1	27	1	0	115
	冬期（12～2月）	87	4	5	0	0	0	0	74	2	1	173
	合計	182	15	13	0	0	4	8	163	4	2	391
全軟連	春期（3～5月）	11	1	0	0	0	1	1	45	2	0	61
	夏期（6～8月）	2	2	0	0	0	4	2	8	1	0	19
	秋期（9～11月）	8	5	0	0	0	1	0	35	0	0	49
	冬期（12～2月）	26	1	0	0	0	0	0	36	0	0	63
	合計	47	9	0	0	0	6	3	124	3	0	192

活動時期×活動×団体（割合）

	季節	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	教員向け 体育授業研究会	大会開催	観戦招待	講習会	地域貢献 活動	その他 (I)	合計
NPB	春期（3～5月）	19.9	27.2	19.0	7.4	6.2	13.7	30.8	16.2	13.8	24.6	18.8
	夏期（6～8月）	19.9	49.6	22.8	25.1	76.9	52.9	53.8	32.4	6.9	54.1	30.0
	秋期（9～11月）	32.6	18.1	38.3	23.0	6.2	27.5	15.4	18.9	22.6	11.5	27.9
	冬期（12～2月）	27.6	5.1	19.9	44.5	10.8	5.9	0.0	32.4	56.6	9.8	23.2
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
独立 リーグ	春期（3～5月）	17.0	13.2	5.8	7.2		0.0	52.8	35.0	15.4	31.4	15.1
	夏期（6～8月）	25.5	31.1	29.0	26.3		38.5	27.8	5.0	29.7	20.0	27.7
	秋期（9～11月）	25.5	38.7	39.9	27.6		46.2	19.4	35.0	32.4	34.3	31.8
	冬期（12～2月）	32.1	17.0	25.4	38.8		15.4	0.0	25.0	22.5	14.3	25.5
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
女子プロ	春期（3～5月）	27.8	20.0	8.5					0.0			21.8
	夏期（6～8月）	20.0	16.7	19.1					0.0			19.2
	秋期（9～11月）	15.7	33.3	29.8					0.0			21.8
	冬期（12～2月）	36.5	30.0	42.6					100.0			37.3
	合計	100.0	100.0	100.0					100.0			100.0
選手会	春期（3～5月）	0.0	0.0	38.5	0.0	0.0	10.3	0.0				10.3
	夏期（6～8月）	0.0	12.5	15.4	0.0	100.0	51.3	0.0				27.6
	秋期（9～11月）	0.0	25.0	30.8	0.0	0.0	30.8	0.0				20.7
	冬期（12～2月）	100.0	62.5	15.4	100.0	0.0	7.7	100.0				41.4
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				100.0
OB クラブ	春期（3～5月）	65.8	0.0		0.0		26.7		8.3	0.0		47.3
	夏期（6～8月）	9.6	25.0		25.0		0.0		0.0	50.0		9.8
	秋期（9～11月）	16.4	50.0		75.0		40.0		16.7	25.0		23.2
	冬期（12～2月）	8.2	25.0		0.0		33.3		75.0	25.0		19.6
	合計	100.0	100.0		100.0		100.0		100.0	100.0		100.0
WCBF	春期（3～5月）	28.6	0.0						21.4			22.7
	夏期（6～8月）	14.3	100.0						14.3			18.2
	秋期（9～11月）	57.1	0.0						64.3			59.1
	冬期（12～2月）	0.0	0.0						0.0			0.0
	合計	100.0	100.0						100.0			100.0

活動時期×活動×団体（割合）

	季節	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	教員向け 体育授業研究会	大会開催	観戦招待	講習会	地域貢献 活動	その他 (I)	合計
名球会	春期 (3~5月)	16.7	50.0	33.3			0.0	0.0		0.0		19.0
	夏期 (6~8月)	33.3	0.0	0.0			50.0	0.0		0.0		23.8
	秋期 (9~11月)	25.0	50.0	0.0			50.0	0.0		100.0		28.6
	冬期 (12~2月)	25.0	0.0	66.7			0.0	100.0		0.0		28.6
	合計	100.0	100.0	100.0			100.0	100.0		100.0		100.0
JABA	春期 (3~5月)	0.0	4.8				0.0		48.1			20.0
	夏期 (6~8月)	52.4	42.9				0.0		3.7			30.0
	秋期 (9~11月)	33.3	52.4				0.0		3.7			27.1
	冬期 (12~2月)	14.3	0.0				100.0		44.4			22.9
	合計	100.0	100.0				100.0		100.0			100.0
大学野球	春期 (3~5月)	7.1	11.1	0.0			0.0	50.0	30.0	12.5	0.0	11.4
	夏期 (6~8月)	21.4	11.1	0.0			42.9	25.0	25.0	40.6	33.3	25.7
	秋期 (9~11月)	25.5	33.3	0.0			42.9	25.0	25.0	25.0	33.3	26.3
	冬期 (12~2月)	45.9	44.4	100.0			14.3	0.0	25.0	21.9	33.3	37.1
	合計	100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高野連	春期 (3~5月)	2.7	13.3	7.7			0.0	37.5	22.1	0.0	0.0	12.0
	夏期 (6~8月)	12.1	13.3	0.0			0.0	50.0	16.0	25.0	50.0	14.3
	秋期 (9~11月)	37.4	46.7	53.8			100.0	12.5	16.6	25.0	0.0	29.4
	冬期 (12~2月)	47.8	26.7	38.5			0.0	0.0	45.4	50.0	50.0	44.2
	合計	100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
全軟連	春期 (3~5月)	23.4	11.1				16.7	33.3	36.3	66.7		31.8
	夏期 (6~8月)	4.3	22.2				66.7	66.7	6.5	33.3		9.9
	秋期 (9~11月)	17.0	55.6				16.7	0.0	28.2	0.0		25.5
	冬期 (12~2月)	55.3	11.1				0.0	0.0	29.0	0.0		32.8
	合計	100.0	100.0				100.0	100.0	100.0	100.0		100.0

訪問活動のみ（対象者×団体）

【回数】

対 象	NPB	独立 リーグ	女子プロ	選手会	OB クラブ	WCBF	名球会	JABA	大学野球	高野連	全軟連	合計
幼 児	461	96	5	2	0	0	0	0	0	11	0	575
小 学 生	639	122	38	31	2	0	3	0	1	3	0	839
中 学 生	22	27	3	6	1	0	3	0	1	0	0	63
高 校 生	5	11	0	0	0	0	0	0	1	0	0	17
大 学 生	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
成 人	21	41	3	0	0	0	0	0	2	0	0	67
合 計	1,148	301	49	39	3	0	6	0	6	14	0	1,566

【人数】

対 象	NPB	独立 リーグ	女子プロ	選手会	OB クラブ	WCBF	名球会	JABA	大学野球	高野連	全軟連	合計
幼 児	52,331	7,415	170	20	0	0	0	0	0	583	0	60,519
小 学 生	51,382	20,433	2,916	2,192	152	0	413	0	30	85	0	77,603
中 学 生	611	2,151	722	182	200	0	97	0	30	0	0	3,993
高 校 生	132	440	0	0	0	0	0	0	10	0	0	582
大 学 生	0	220	0	0	0	0	0	0	10	0	0	230
成 人	480	4,722	63	0	0	0	0	0	40	0	0	5,305
合 計	104,936	35,381	3,871	2,394	352	0	510	0	120	668	0	148,232

訪問活動（野球体験）と訪問活動（その他交流活動）の2活動に絞って、対象者・団体別に回数と人数をみた。回数はNPBが最も多く、全体の訪問活動の70%以上を占める。対象はほぼ幼児と小学生である。独立リーグや女子プロ、選手会も同様の傾向がみられる。人数をみると、回数と同様に幼児と小学生がほとんどである。その中でもNPBは小学生よりも幼児の人数が多い。

地域貢献活動のみ

団 体	回数
NPB	159
独立リーグ	364
女子プロ	0
選手会	0
OBクラブ	4
WCBF	0
名 球 会	1
JABA	0
大学野球	33
高 野 連	4
全 軟 連	3
合 計	568

季節	回数
春期（3～5月）	84
夏期（6～8月）	136
秋期（9～11月）	165
冬期（12～2月）	182
合 計	567

都道府県	回数
北海道	1
青森県	2
岩手県	2
宮城県	3
秋田県	2
山形県	2
福島県	33
茨城県	0
栃木県	48
群馬県	4
埼玉県	6
千葉県	9

都道府県	回数
東京都	47
神奈川県	2
新潟県	5
富山県	23
石川県	9
福井県	8
山梨県	0
長野県	20
岐阜県	0
静岡県	1
愛知県	3
三重県	1

都道府県	回数
滋賀県	7
京都府	0
大阪府	7
兵庫県	1
奈良県	2
和歌山県	0
鳥取県	2
島根県	0
岡山県	12
広島県	87
山口県	2

都道府県	回数
徳島県	99
香川県	33
愛媛県	40
高知県	36
福岡県	2
佐賀県	0
長崎県	1
熊本県	2
大分県	1
宮崎県	1
鹿児島県	0
沖縄県	2
海外	0
合 計	568

「地域貢献活動」に絞って、団体別・季節別・都道府県別の回数をみた。

全体で568回の活動が行われ、独立リーグが364回で最も多く、NPBの159回、大学野球の33回が続く。

季節では、冬期（12～2月）の活動が最も多く、春期（3～5月）が最も少ない。

都道府県で見ると、福島県、栃木県、東京都、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県が30回を超えている。

東京都と広島県を除けば、独立リーグが所在する地域で地域貢献活動が多いことがわかる。

障がい者および高齢者のための活動

【障がい者】

活動数	63	人数	3,738
-----	----	----	-------

団体	NPB	独立リーグ	OBクラブ	高野連
	37	22	2	2

活動内容	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	観戦招待	地域貢献活動
	22	10	19	10	2

季節	春期 (3~5月)	夏期 (6~8月)	秋期 (9~11月)	冬期 (12~2月)
	12	23	14	14

都道府県	群馬県	埼玉県	東京都	神奈川県	長野県
	2	3	14	1	2
都道府県	広島県	徳島県	愛媛県	高知県	福岡県
	20	1	13	5	2

【高齢者】

活動数	17	人数	702
-----	----	----	-----

団体	NPB	独立リーグ
	9	8

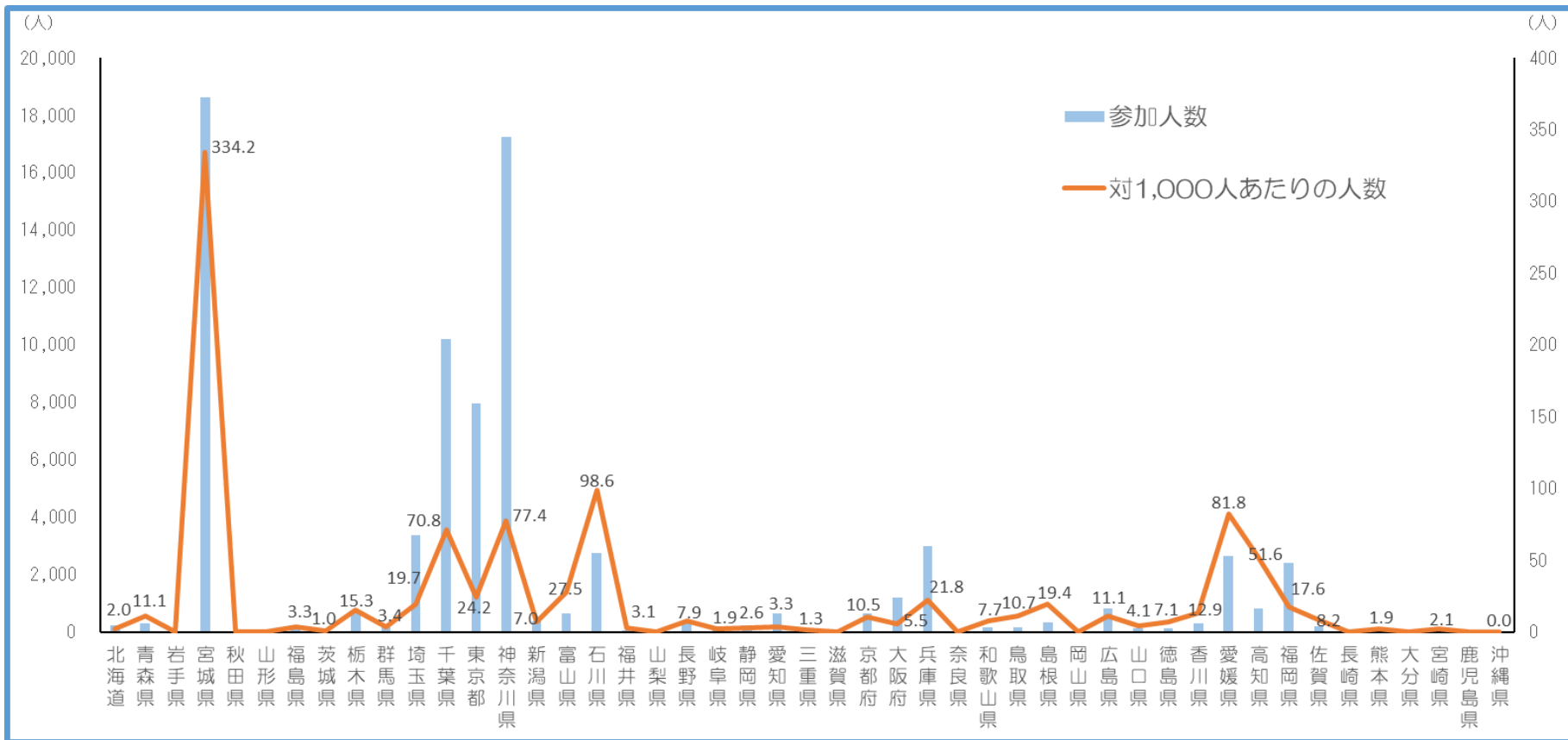
活動内容	野球教室	体験活動	訪問活動 (野球体験)	訪問活動 (その他交流活動)	地域貢献活動
	1	1	1	13	1

季節	春期 (3~5月)	夏期 (6~8月)	秋期 (9~11月)	冬期 (12~2月)
	1	5	5	6

都道府県	北海道	埼玉県	神奈川県	長野県
	5	1	2	1
都道府県	広島県	愛媛県	高知県	宮崎県
	1	5	1	1

障がい者および高齢者に対する活動をみると、障がい者が63回、参加人数は3,738人であった。団体はNPBが37回で最も多く、独立リーグの22回が続く。活動内容は体験活動が22回で最も多く、次いで訪問活動（その他交流活動）が19回となっている。活動時期は夏期（6～8月）が最も多く23回、それ以外の時期にほとんど差はない。活動地域では広島県が最も多く20回、東京都の14回と愛媛県の13回がこれに続く。高齢者の活動数は17回、参加人数は702人であった。団体はNPBが9回、独立リーグが8回でこの2団体のみであった。活動内容は訪問活動（その他交流活動）が13回で最も多い。活動時期は春期（3～5月）が1回と少なく、他の時期の差はない。活動地域は北海道と愛媛県の5回が最も多い。

参考：都道府県×子どもへのリーチ率（3～5歳）



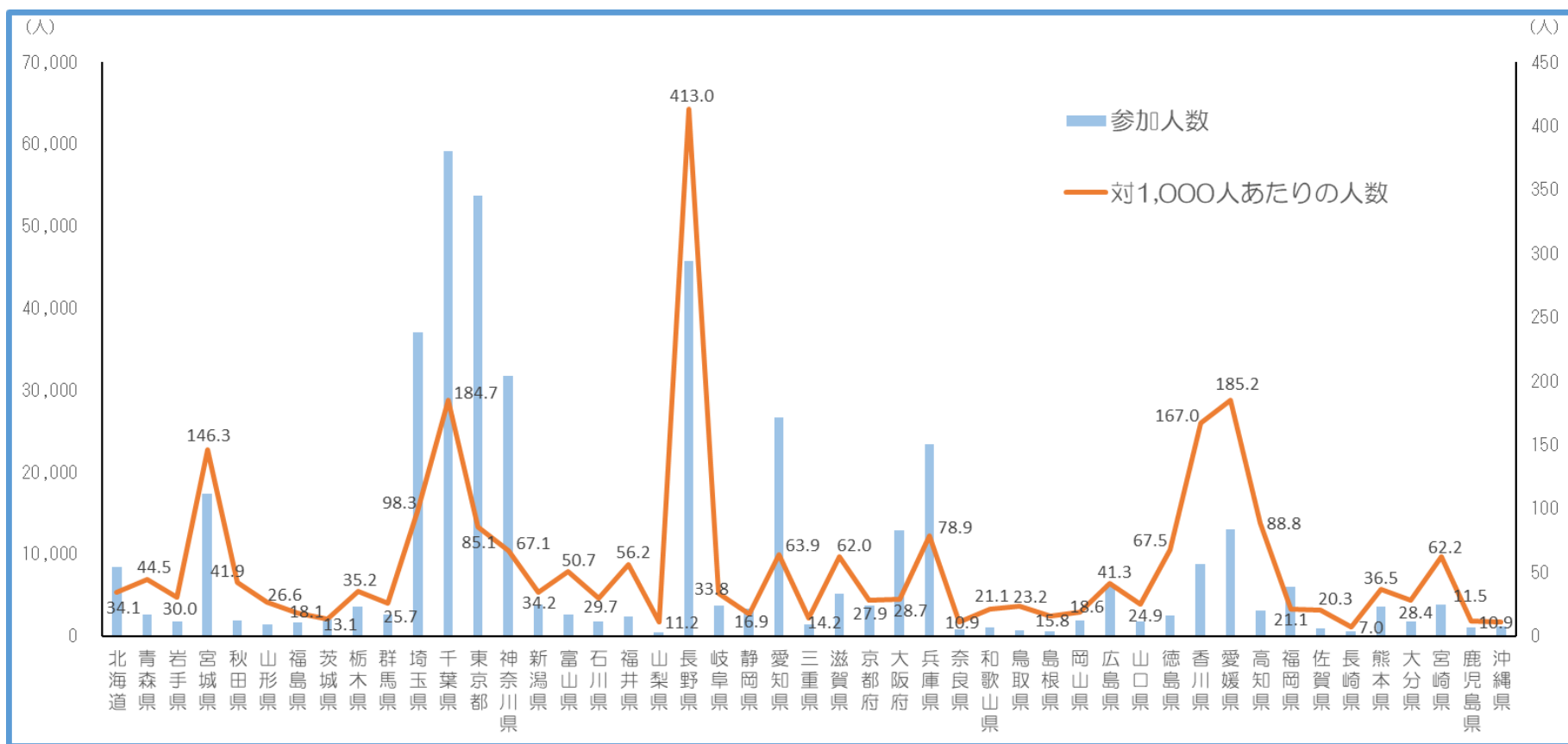
注) 3～5歳の母数は2012年から2014年に当該都道府県にて出生した子の数の合計（307万400人）。

都道府県別に子どもを対象とした活動が、どの程度その地域の子どもに届いたかを分析した。3～5歳の幼児を対象とした活動をみると、参加人数としては宮城県、千葉県、東京都、神奈川県が多かった。子ども1,000人あたりに対する参加人数をみると、宮城県が334.2人と群を抜いて多く、石川県98.6人、愛媛県81.8人と独立リーグのある地域の県が続いた。

なお、本分析における3～5歳の人口は、2012年から2014年に当該都道府県にて出生した子の合計を母数としているため、転居や死亡などの事象によって多少の増減がある点に注意が必要である。

注：宮城県は楽天の観戦招待（4,000人）と幼稚園訪問（14,560人）が引き上げている。

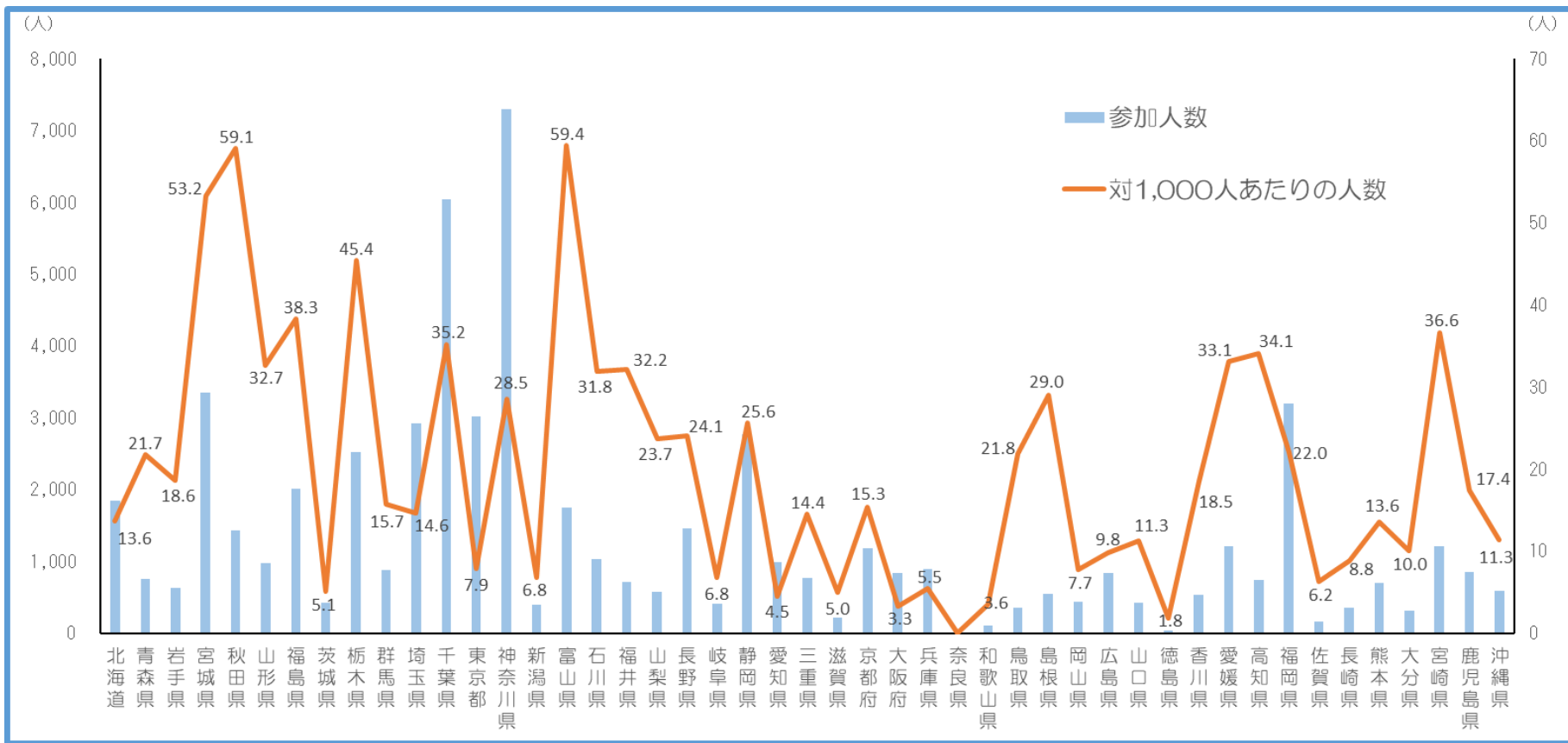
参考：都道府県×子どもへのリーチ率（小学生）



小学生を対象とした活動をみると、参加人数では埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、兵庫県が多く、長野県を除いてNPB球団のある地域が上位となる。子ども1,000人あたりに対する参加人数をみると、長野県が413.0人と群を抜いて多い。次いで愛媛県185.2人、千葉県184.7人、香川県167.0人、宮城県146.3人となった。

※注：長野は信濃グランセローズの観戦招待（42,000人）が引き上げている。

参考：都道府県×子どもへのリーチ率（中学生）



中学生を対象とした活動をみると、参加人数では千葉県、神奈川県が多かった。子ども1,000人あたりに対する参加人数をみると、富山県が59.4人と最も多く、秋田県59.1人、宮城県53.2人、栃木県45.4人が続く。これ以外の参加人数が多い県をみても、比較的子どもの数が少ない地方で高い数値となる傾向にある。1,000人あたりのリーチ率は幼児、小学生に比べて中学生は概ねどの都道府県も低い。

調査票Ⅱ

＝特定人物に対して一定期間繰り返し行われる事業（参加者の継続性あり）＝

団体×活動（回数&人数）

【回数】

団体	スクール事業	野球教室	その他(Ⅱ)	合計
NPB	1	0	0	1
NPB 球 団	134	0	2	136
独立リーグ	23	0	1	24
女子プロ	7	9	0	16
OBクラブ	1	0	0	1
大学野球	5	0	3	8
高野連	1	5	12	18
全軟連	3	1	0	4
合計	175	15	18	208

特定の者に継続して行った活動をみると、野球界全体で208の活動が行われ、13,361人が参加している。回数では、NPB球団が136回と最も多く、全体の65%を占める。次いで独立リーグの24回、高校の18回となる。人数では、さらにNPBの割合が増加し、全体の77%を占める。

「その他」の活動内容は、大学が行う「部活動応援プログラム」や県高野連が行う「中学硬式野球練習会」などがあげられる。

【人数】

団体	スクール事業	野球教室	その他(Ⅱ)	合計
NPB	67	0	0	67
NPB 球 団	10,285	0	72	10,290
独立リーグ	734	0	30	764
女子プロ	641	267	0	908
OBクラブ	25	0	0	25
大学野球	144	0	75	219
高野連	40	360	385	785
全軟連	103	200	0	303
合計	11,972	827	562	13,361

都道府県でみると、回数・人数ともにNPB球団がある地域が多い。NPB球団や独立リーグがない地域では、秋田県、岐阜県、佐賀県の参加人数が比較的多くなっている。

都道府県×活動（回数&人数）

都道府県	スクール事業	野球教室	その他(Ⅱ)	合計
福岡県	26	0	0	26
東京都	25	0	0	25
神奈川県	18	0	0	18
千葉県	17	0	1	18
秋田県	1	0	11	12
佐賀県	11	0	0	11
京都府	1	0	8	9
北海道	9	0	0	9
岐阜県	4	4	0	8
埼玉県	7	0	1	8
徳島県	6	0	0	6
愛知県	5	0	0	5
宮城県	5	0	0	5
新潟県	5	0	0	5
富山県	4	1	0	5
高知県	3	0	1	4
大分県	4	0	0	4
兵庫県	4	0	0	4
山口県	3	0	0	3
静岡県	0	0	3	3
長野県	3	0	0	3
福島県	3	0	0	3
山形県	2	0	0	2
青森県	2	0	0	2
石川県	1	0	1	2
岩手県	1	0	0	1
宮崎県	1	0	0	1
熊本県	1	0	0	1
香川県	0	1	0	1
三重県	1	0	0	1
滋賀県	1	0	0	1
大阪府	1	0	0	1
奈良県	0	0	1	1
合計	175	6	27	208

都道府県	スクール事業	野球教室	その他(Ⅱ)	合計
東京都	2,168	0	0	2,168
千葉県	1,388	0	56	1,444
宮城県	1,385	0	0	1,385
埼玉県	1,236	0	16	1,252
神奈川県	1,241	0	0	1,241
福岡県	1,182	0	0	1,182
兵庫県	616	0	0	616
北海道	616	0	0	616
滋賀県	400	0	0	400
秋田県	78	0	315	393
岐阜県	129	160	0	289
佐賀県	277	0	0	277
愛知県	275	0	0	275
富山県	43	200	0	243
京都府	13	0	212	225
香川県	0	200	0	200
大分県	127	0	0	127
新潟県	125	0	0	125
青森県	123	0	0	123
石川県	10	0	70	80
静岡県	0	0	75	75
福島県	71	0	0	71
徳島県	65	0	0	65
山形県	64	0	0	64
高知県	31	0	30	61
長野県	60	0	0	60
山口県	59	0	0	59
奈良県	0	0	55	55
岩手県	54	0	0	54
大阪府	42	0	0	42
三重県	40	0	0	40
熊本県	33	0	0	33
宮崎県	21	0	0	21
合計	11,972	560	829	13,361

団体×対象（回数&人数）

【回数】

団 体	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	成人	合計
NPB	47	104	35	4	1	5	196
独立リーグ	0	16	11	1	0	7	35
女子プロ	1	13	3	1	0	0	18
OBクラブ	0	0	1	0	0	0	1
大学野球	2	2	3	3	0	0	10
高野連	0	0	16	2	4	0	22
全軟連	0	2	2	0	0	1	5
合 計	50	137	71	11	5	13	287

※複数の対象で実施する活動があるため、延べ数となる。

【人数】

団 体	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	成人	合計
NPB	1,208	7,949	709	84	53	354	10,357
独立リーグ	0	626	78	10	0	70	784
女子プロ	25	813	25	45	0	0	908
OBクラブ	0	0	25	0	0	0	25
大学野球	22	39	83	75	0	0	219
高野連	0	0	505	240	40	0	785
全軟連	0	39	222	0	0	42	303
合 計	1,255	9,466	1,647	454	93	466	13,381

活動を対象者別にみると、回数ではNPBが延べ196回で最も多く、次いで独立リーグ35回、高野連22回、女子プロ18回となった。プロ球団の対象はいずれも小学生が最も多く、高野連は中学生を対象とした活動が多い。人数をみると、NPBが1万357人と飛び抜けて多い。次いで女子プロ908人、高野連785人、独立リーグ784人となった。対象は回数と同様、プロ球団は小学生が多く、高野連は中学生が多い。

その他（特記事項）

■団体別傾向・特記事項		
グループ	調査票	傾向・特記事項
NPB	I	全体的にいずれの事業も多く実施されている。一方、「講習会」の活動が比較的少ない
NPB	II	野球技術のスクールだけでなく、女子が多く参加するダンススクールも数多く開催されている
独立リーグ	I	「地域貢献活動」が多い
女子プロ	I	女性向けの活動が多いのが特徴。特に女子高校野球への支援活動が多い
JABA	I	チーム単位からの申告数が少ない。「講習会」の活動が多い
大学野球	I	地区連盟と学校単位からの申告が多い。中高校生向けの活動も多く見られる
高野連	I	中学生向けの活動が多いのが特徴。自団体向けの「講習会」も多い。学校ごとの申告が少ない
全軟連	I	他団体が実施する事業を受ける形が多い。自活の活動としては「講習会」が多い。市区町村と個別チームからの申告がない

■特徴的な事業(NPB除く)

団体名	調査票	事業内容
独立リーグ	I	「野球教室」中学部活動支援多数(香川)、「講習会」多数開催(徳島)
選手会	I	「大会開催」キャッチボールクラシック多数開催
OBクラブ	I	「大会開催」中学生向け「OBクラブ杯」多数。「野球教室」=全国少年少女野球教室48会場一斉開催
WCBF	I	「体験活動」世界少年野球大会に各国から少年少女を招待して合宿形式で開催
大学野球	I	「大会開催」小学生向けの大会を行う大学がいくつかある
大学野球	II	「スクール事業」小中高校生向けの活動を行う活動が複数ある
高野連	I	「体験活動」「訪問活動」幼児向けの活動を高校生が行っている学校が複数ある
高野連	II	中学1年生対象強化練習会(岐阜)、高校生対象勉強会(香川)、メディカルトレーナー派遣事業(三重)、中学3年生対象高校野球塾(石川)

まとめ

～2016年調査結果との比較～

- 【A】「野球教室」等の「野球を行っている人」に対する活動割合が減少し、「訪問活動」「体験活動」等、「野球に親しむ機会の提供」を行う活動が増加している（活動の比重が未経験者に対する事業にシフトしている傾向が見られる）
- 【B】「講習会」の活動数が増加している。審判及び指導者の質の向上に着目する団体が増加傾向にあると推察される
- 【C】依然として、プロ野球団体がない都道府県での活動回数が少ないが、各地における大学、高野連の地区連盟や学校による活動が見られることから、今回調査で収集し切れなかった学校やJABAを含めたチーム単位の活動が、実際にはさらに多く行われているものと推察される
- 【D】前回調査では見られなかった「大学生が小中高校生に行う活動」「高校生が幼児・小中学生に行う活動」など、大学生・高校生が下の年代に行う活動が複数見られた
- 【E】障がい者、高齢者を対象とした活動が微増したものの、依然として少ない



＝今後の普及活動のPOINT＝

- ▶ 都道府県格差
地域ごとの世代間交流を促進する活動支援（各地域のチーム・選手による下の年代との交流促進）
- ▶ 競技者向け
選手の育成支援につながる審判・指導者の質の向上を促す講習会の実施や資格の普及
- ▶ 未経験者向け
安全性・浸透性・定着性など地域に根づくチームや選手が活動しやすい効果的な指針やメニューの展開
障がい者や高齢者が野球に親しみやすい機会の提供